

リモートコントロール ユニット

取扱説明書

RM-B170

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、
製品を安全にお使ください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら



- ① 接続ケーブルを抜く。
- ② ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



すぐに接続ケーブルを抜き、消火する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

⚠ 警告	4
概要	5
特長	5
各部の名称と働き	7
操作パネル	7
コネクタパネル	14
カメラのメニュー操作	15
RM コンフィギュレーションメニューの設定	16
RM コンフィギュレーションメニューに入るには	16
RM コンフィギュレーションメニューの基本操作	17
基本メニュー	18
詳細メニュー	20
仕様	23



下記の注意を守らないと、**火災や感電**により
死亡や大けがにつながる可能性があります。



分解禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。

内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに接続ケーブルを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。

概要

RM-B170 は、ソニーのスタジオ／中継用カメラやカムコーダーの調整機能を、手元で操作するためのリモートコントロールユニットです。

カメラ、カムコーダーに直接接続することにより、ポータブルリモコンとして使用できるほか、CCU に接続して簡易リモートコントロールパネルとして使用することもできます。

専用のケーブルでカメラに直接接続することにより、カメラから最大100m 離して使用できます。

特長

本機には以下のような特長があります。

カメラの基本的オペレーションに適した操作性

カメラの基本的なオペレーションに必要な機能を、手元でコントロールすることができます。

操作ボタンや調整つまみなどは、機能や使う頻度に応じてパネル上に配置されています。

カメラの動作やセットアップに重大な影響を及ぼすボタンの周辺にガードを設けることで、誤操作を防止しています。

ボタンは暗い場所でも視認性が高い自照式になっており、点滅や点灯の状態によって操作状況が分かるようになっています。

MEDIA 制御機能

カメラに接続された記録機やカムコーダーに入れたメディアを、本機から制御することができます。ノンリニアメディアのクリップ操作にも対応しています。

カメラの自動調整機能のコントロール

カメラのホワイトバランス、ブラックバランスの自動調整を、本機から実行することができます。

カメラの ECS / シャッター機能をコントロール

カメラの ECS (Extended Clear Scan) や電子シャッター機能の ON/OFF に加え、ECS 周波数やシャッタースピードの調整が可能です。

スローシャッター機能対応

SLS (Slow Shutter) 機能対応のカメラの蓄積フレーム数の設定が可能です。

他のコントロールパネルとのパラレルコントロールが可能

カメラコントロールユニットを介してカメラに接続した場合は、マスターセットアップユニット MSU-1000/1500 や RCP-1000/1500 シリーズなど、他のリモートコントロールパネルとの併用も可能になります。

カスタマイズ機能

運用形態や機能の使用頻度に応じてさまざまな設定ができます。

・アサインブルボタン

機能を任意に割り当てることができるアサインブルボタンを2つ搭載しています。

- **操作音、コール音**

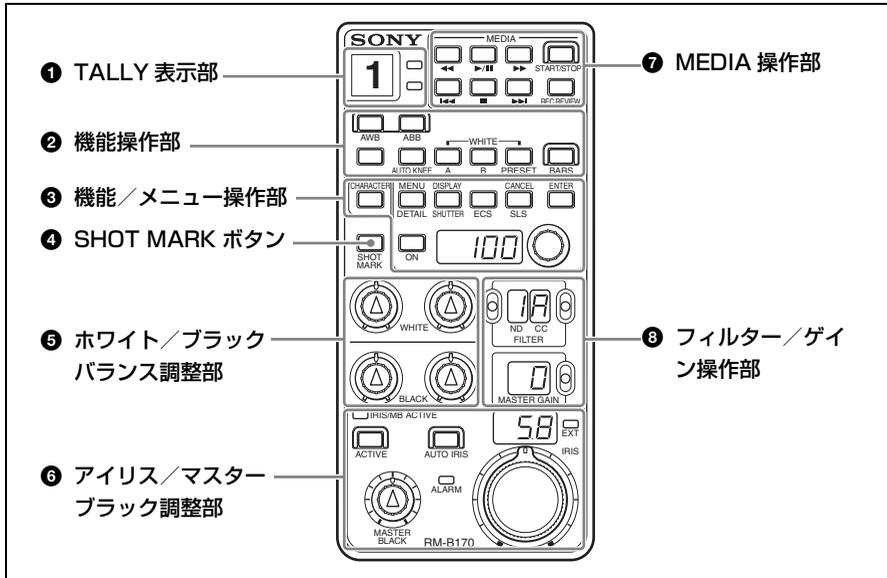
必要に応じて消音したり、音量を調整できます。

- **インジケータの明るさ**

使用環境に合わせて、インジケータの明るさを調整できます。高輝度タイプのLEDを採用し、従来機種に比べて、屋外使用時の視認性を向上しています。

各部の名称と働き

操作パネル

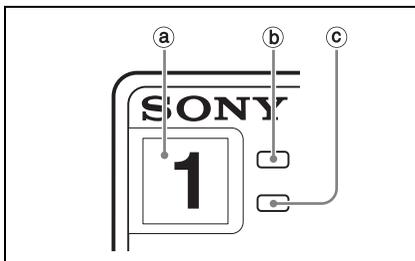


ご注意

接続されているカメラによっては、一部操作できない機能があります。

詳しくは、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。

1 TALLY 表示部



a カメラナンバー

付属のナンバープレートを取り付けることができます。

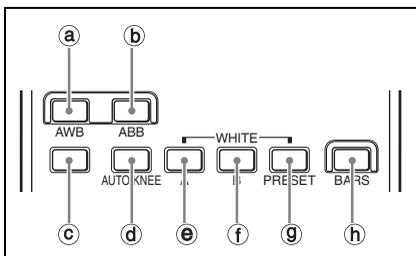
b レッド (R) タリーランプ

カメラにレッドタリー信号が供給されると赤で点灯します。

c グリーン (G) タリーランプ

カメラにグリーントアリー信号が供給されると緑で点灯します。

2 機能操作部



Ⓐ AWB (ホワイトバランス自動調整) ボタン

オートホワイトバランス起動ボタンです。実行中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

実行中にもう一度このボタンを押すと、自動調整を中止し、ボタンが点滅します。もう一度押すと消灯します。

ご注意

- プリセットモード時は、WHITE つまみによるホワイトバランスの手動調整や AWB ボタンによる自動調整はできません。
- WHITE つまみが絶対値モードに設定されているときは、メモリー A、B、および AWB ボタンは機能しません。

Ⓑ ABB (ブラックバランス自動調整) ボタン

オートブラックバランス起動ボタンです。実行中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

実行中にもう一度このボタンを押すと、自動調整を中止し、ボタンが点滅します。もう一度押すと消灯します。

ご注意

BLACK つまみが絶対値モードに設定されているときは、ABB ボタンによるブラックバランスの自動調整はできません。

Ⓒ アサインブル 1 ボタン

機能を割り当てることができます。

- ◆ アサインブルボタンへの機能の割り当てについては、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「基本メニュー」(18 ページ)をご覧ください。

Ⓓ AUTO KNEE (オートニー) ボタン

オートニー機能を ON / OFF します。

Ⓔ A (A メモリー) ボタン

押して点灯させると、ホワイトバランスがカメラの A メモリーに保存されている値になります (A メモリーモード)。

もう一度押すと消灯し、A メモリーが解除されます。

Ⓕ B (B メモリー) ボタン

押して点灯させると、ホワイトバランスがカメラの B メモリーに保存されている値になります (B メモリーモード)。

もう一度押すと消灯し、B メモリーモードが解除されます。

Ⓖ PRESET (プリセット) ボタン

押して点灯させると、ホワイトバランスがカメラのプリセット値になります (プリセットモード)。

もう一度押すと消灯し、プリセットモードが解除されます。

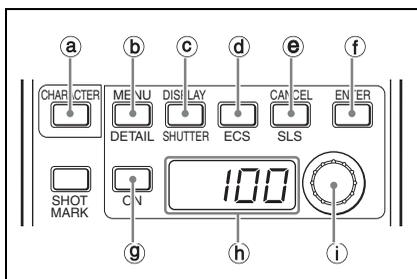
④ BARS (カラーバー信号出力) ボタン

押し点灯させると、カメラのカラーバー信号発生器が作動し、対応する信号が出力されます。

ご注意

BARS ボタンが点灯しているときは、BARS ボタンの機能が優先されます。テスト信号を出力させたいときは、BARS ボタンを押して消灯させてください。

③ 機能 / メニュー操作部



① CHARACTER (キャラクター切り換え) ボタン

ボタンが消灯時は、RM 機能操作モードになります。

ボタンを押して点灯させるとカメラメニューモードとなり、ビューファインダーやモニター端子からの出力映像に表示されるカメラのメニューを操作できます。

② DETAIL (ディテール) / MENU (メニュー) ボタン

RM 機能操作モードでは、押し点灯させるとディテール機能が選択され、調整値表示部に現在設定されているディテールレベルが表示されます。調整つまみ (ロータリーエンコーダー) でディテールレベルを調整することができます。

カメラメニューモードでは、押し点灯させると、MONITOR 端子に接続したモニターにカメラメニューが表示されます。

③ SHUTTER (シャッター) / DISPLAY (ディスプレイ) ボタン

RM 機能操作モードでは、押し点灯させるとシャッター機能が選択され、調整値表示部に現在設定されているシャッタースピードが表示されます。調整つまみ (ロータリーエンコーダー) でシャッタースピードを調整することができます。

カメラメニューモードでは、押し点灯させると、カメラのキャラクター表示機能を ON にします。

④ ECS (エクステンデッドクリアスキャン) ボタン

RM 機能操作モードでは、押し点灯させると ECS 機能が選択され、調整値表示部に現在設定されている ECS 周波数が表示されます。調整つまみ (ロータリーエンコーダー) で ECS 周波数を調整することができます。

ご注意

ECS 周波数が 5 桁以上の場合、指数表示されます。

例 : 12000 Hz → 1.2E4

⑤ SLS (スローシャッター) / CANCEL ボタン

RM 機能操作モードでは、押し点灯させると SLS 機能が選択され、調整値表示部に現在設定されている蓄積フレーム数が表示されます。調整つまみ (ロータ

リーエンコーダー)で蓄積フレーム数を調整することができます。

カメラメニューモードでは、設定値の取り消しを行います。

① アサインブル 2 / ENTER ボタン

RM 機能操作モードでは、押して点灯させるとアサインブルボタンとして割り当てた機能が選択され、調整値表示部に現在設定されている値が表示されます。調整つまみ(ロータリーエンコーダー)で設定値を調整することができます。カメラメニューモードでは、設定値の確定を行います。

- ◆ アサインブルボタンへの機能の割り当てについては、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「基本メニュー」(18ページ)をご覧ください。

⑨ ON (オン) ボタン

RM 機能操作モードでは、DETAIL ボタン、SHUTTER ボタン、ECS ボタン、SLS ボタン、アサインブル 2 ボタンで選択されている(ボタンが点灯している)機能を ON/OFF します。

RM コンフィギュレーションメニューモードでは、ブザー音量調整時に押して音量を確認することができます。

⑩ 調整値表示部

RM 機能操作モードでは、選択されている機能の調整値を表示します。

RM コンフィギュレーションメニューモードでは、選択されている項目の設定値を表示します。

で注意

RM 機能操作モードのとき、接続されているカメラによっては、調整値表示部に

表示される調整値がカメラ側の表示と一致しない機能があります。

① 調整つまみ(ロータリーエンコーダー)

RM 機能操作モードでは、選択されている機能の調整を行います。

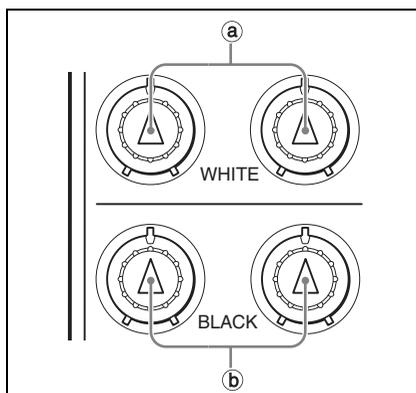
カメラメニューモードでは、メニューの選択や設定変更を行います。

RM コンフィギュレーションメニューモードでは、選択されている項目の設定を行います。

④ SHOT MARK (ショットマーク) ボタン

記録中または再生中に押すと、ショットマーク 1 を記録します。

⑤ ホワイト/ブラックバランス調整部



① WHITE (ホワイトバランス調整) つまみ

ホワイトバランス手動調整用のつまみです。左が R 信号、右が B 信号を調整します。

工場出荷時は、相対値モードで調整するように設定されていますが、RM コン

フィギュレーションメニューで絶対値モードでの調整に変更することもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」(20 ページ)をご覧ください。

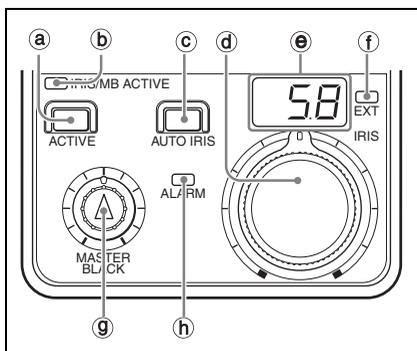
⑥ BLACK (ブラックバランス調整) つまみ

ブラックバランス手動調整用のつまみです。左が R 信号、右が B 信号を調整します。

工場出荷時は、相対値モードで調整するように設定されていますが、RM コンフィギュレーションメニューで絶対値モードでの調整に変更することもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」(20 ページ)をご覧ください。

⑥ アイリス／マスターブラック調整部



⑥ a ACTIVE (パネルアクティブ) ボタン
本機に接続したカメラシステムに対するコントロール権限を選択します。工場出荷時は、ボタンを押すごとに、FULL モード、PART モード、LOCK モードが切り換わるように設定されています。

FULL モード：本機のすべてのコントロール機能が有効です (パネルアクティブ状態)。このボタンと IRIS/MB ACTIVE インジケータの両方が点灯します。

PART モード：アイリス／マスターブラック調整部のコントロールのみ有効です (アイリス／マスターブラックアクティブ状態)。このボタンは消灯し、IRIS/MB ACTIVE インジケータのみが点灯します。

LOCK モード：本機のすべてのコントロール機能が無効になります (ロック状態)。このボタンと IRIS/MB ACTIVE インジケータの両方が消灯します。

RM コンフィギュレーションメニューで FULL と LOCK モードのみを切り換えるように変更することもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」(20 ページ)をご覧ください。

⑥ b IRIS/MB ACTIVE (アイリス／マスターブラックアクティブ) インジケータ

ACTIVE ボタンでコントロール権限が FULL または PART モードに設定されていると点灯します。このインジケータが点灯しているときは、本機で絞りとマスターブラックの調整ができます。

⑥ c AUTO IRIS (自動絞り) ボタン

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。もう一度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

④ IRIS（アイリス調整）つまみ

AUTO IRIS ボタンが消灯時は、レンズの絞りを手動調整します。

AUTO IRIS ボタンが点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整できます。工場出荷時は、絶対値モードで調整するように設定されていますが、RM コンフィギュレーションメニューで相対値モードでの調整に変更することもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」（20 ページ）をご覧ください。

⑥ IRIS（アイリス）表示部

絞りの設定値を F ナンバーで表示します。レンズをクローズすると「CLS」が表示されます。

ご注意

接続されているカメラによっては、IRIS 表示部に表示される設定値がカメラ側の表示と一致しない場合があります。

⑦ EXT（エクステンダー）インジケータ

レンズエクステンダーを使用しているときに点灯します。

RM コンフィギュレーションメニューで、デジタルエクステンダー機能がオンになったときに点灯させることもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」（20 ページ）をご覧ください。

⑧ MASTER BLACK（マスターブラック調整）つまみ

マスターブラックの手動調整を行います。

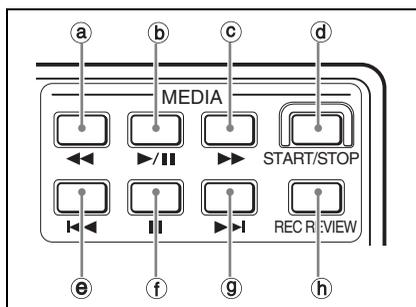
工場出荷時は、絶対値モードで調整するように設定されていますが、RM コンフィギュレーションメニューで相対値モードでの調整に変更することもできます。

- ◆ 詳しくは、「RM コンフィギュレーションメニューの設定」の「詳細メニュー」（20 ページ）をご覧ください。

⑨ ALARM（アラーム）インジケータ

システムに異常が発生し、カメラヘッドや CCU で自己診断機能が動作すると、赤く点滅・点灯します。

⑩ MEDIA（メディア）操作部



① ◀◀（巻き戻し）ボタン

押して点灯させると、巻き戻しが始まります。

② ▶▶/||（再生／一時停止）ボタン

押して点灯させると再生、もう一度押して点滅させると一時停止となります。

③ ▶▶▶（早送り）ボタン

押して点灯させると、早送りが始まります。

④ START/STOP (記録スタート/ストップ) ボタン

押して点灯させると、記録が始まります。もう一度押して消灯させると記録が停止します。

⑤ ◀◀ (逆方向クリップジャンプ) ボタン

現在のクリップの先頭にジャンプします。◀◀ ボタンと同時に押すと、最初に記録されたクリップの先頭画にジャンプします。

⑥ ■ (停止) ボタン

再生、早送り、巻き戻しを停止します。

⑦ ▶▶ (順方向クリップジャンプ) ボタン

次のクリップの先頭にジャンプします。▶▶ ボタンと同時に押すと、最後に記録されたクリップの最終画にジャンプします。

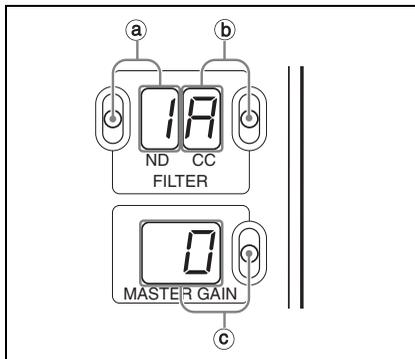
⑧ REC REVIEW (記録レビュー) ボタン

押して点灯させると、記録レビューを実行します。

ご注意

- START/STOP ボタン点灯中は、MEDIA 操作部の他のボタンは機能しません。START/STOP ボタンを押して記録モードを解除してから、希望のボタンを押してください。
- カメラと記録機の組み合わせによっては、MEDIA 制御が一部できない場合もあります。詳しくは、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。

⑨ フィルター/ゲイン操作部



⑨ a ND フィルター選択スイッチと表示部

ND フィルターを選択します。スイッチを押し上げると ND フィルターを順送りします。押し下げると ND フィルターを逆送りします。ND フィルター表示部には、現在選択されている ND フィルターが表示されます。

ご注意

ND フィルターサーボを搭載していないか、または ND フィルター自体がないカメラの場合は操作できません。

⑨ b CC (色温度変換) フィルター選択スイッチと表示部

CC フィルターを選択します。スイッチを押し上げると CC フィルターを順送りします。押し下げると CC フィルターを逆送りします。CC フィルター表示部には、現在選択されている CC フィルターが表示されます。

ご注意

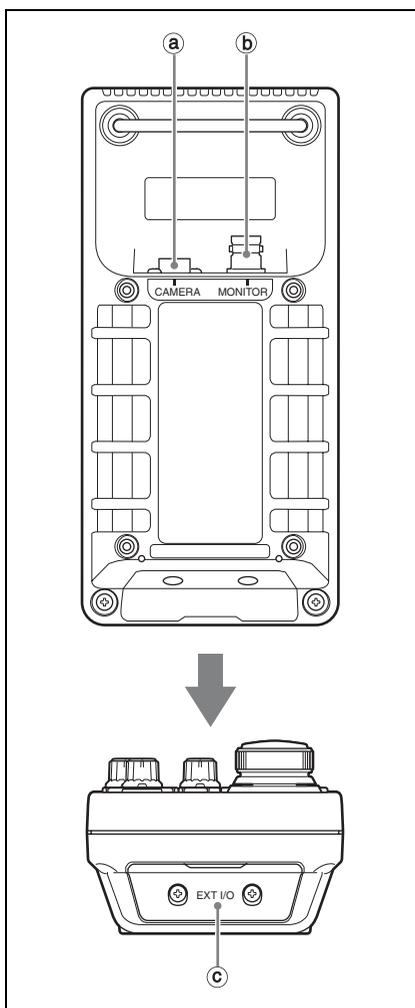
CC フィルターサーボを搭載していないか、または CC フィルター自体がないカメラの場合は操作できません。

© MASTER GAIN（マスターゲイン選択）／項目選択スイッチと表示部

RM 機能操作モードでは、マスターゲインの値を選択します。スイッチを押し上げると数値は大きくなり、押し下げると数値は小さくなります。MASTER GAIN 表示部には、現在選択されているマスターゲインの値が表示されます。

RM コンフィギュレーションメニューモードでは、このスイッチで項目の選択を行います。MASTER GAIN 表示部には、現在選択されている項目が表示されます。

コネクターパネル



① CAMERA（カメラ）端子（8ピン）
付属のリモートコントロールケーブルでカメラに接続します。

⑥ MONITOR (モニター) 端子 (BNC)

カメラからのアナログビデオ信号をモニターするためのカラーモニターを接続します。

ご注意

- カメラから信号をモニターする場合は、付属の専用リモートコントロールケーブルをご使用ください。
- 付属品以外の長さのリモートコントロールケーブルをお使いになりたい場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。
- リモートケーブル CCA-5 (別売) を使用した場合は、カメラからの信号をモニターできません。

⑦ EXT I/O (外部入出力) 端子 (D-sub 9ピン)

ネジを2本外すと、蓋の中に拡張用のコネクタがあります。

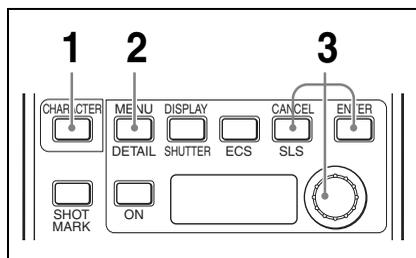
- ◆ コネクタの使用方法に関しては、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。

カメラのメニュー操作

RM-B170 は、接続カメラのメニュー操作に対応しています。

カメラのメニュー操作には、機能/メニュー操作部を使用します。

操作手順



- 1 CHARACTER ボタンを押して点灯させる。

機能/メニュー操作部はカメラメニューモードになります。

- 2 MENU ボタンを押して点灯させる。

MONITOR 端子から出力される映像に、カメラのメニューが表示されません。

ご注意

MONITOR 端子からの出力映像にメニューを表示させるには、接続カメラ側の設定が必要な場合があります。詳しくは接続カメラの取扱説明書をご覧ください。

3 ENTER ボタン、CANCEL ボタン、調整つまみを使ってメニュー操作を行う。

- ◆ メニューの操作方法については、接続カメラの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

接続されているカメラによっては、調整値表示部に表示される調整値がカメラ側の表示と一致しない機能があります。

メニュー表示を消すには

点灯している MENU ボタンを押して消灯させます。

カメラメニューモードから抜けるには

点灯している CHARACTER ボタンを押して消灯させます。

RM コンフィギュレーションメニューの設定

RM-B170 では、RM コンフィギュレーションメニューで調整部の機能などを選択・設定したり、各種情報を表示させることができます。

RM コンフィギュレーションメニューには、「基本メニュー」および「詳細メニュー」があり、いずれかを選択して、それぞれ選択・設定を行います。

メニュー操作には、機能／メニュー操作部とフィルター／ゲイン操作部の項目選択 (MASTER GAIN) スイッチを使用します。

- ◆ それぞれのメニュー項目については、18 ページ以降の表を参照してください。

RM コンフィギュレーションメニューに入るには

基本メニューを操作するときは

CHARACTER ボタンを押しながら ENTER ボタンを押す。

CHARACTER ボタンが点滅し、RM コンフィギュレーションメニューモード (基本メニュー) に入ります。

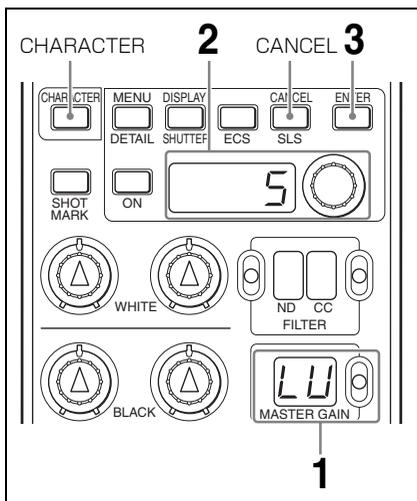
詳細メニューを操作するときは

CHARACTER ボタンを押しながら RM-B170 の電源を入れる。(RM-B170 をカメラに接続した状態でカメラ側の電源を入れる、またはカメラ側の電源を入れた状

態でRM-B170 にリモートコントロールケーブルを接続する。)

CHARACTER ボタンが点滅し、RM コンフィギュレーションメニューモード (詳細メニュー) に入ります。

RM コンフィギュレーションメニューの基本操作



1 項目選択 (MASTER GAIN) スイッチを押し上げて (または押し下げて)、MASTER GAIN 表示部に希望の項目を表示させる。

2 調整つまみ (ロータリーエンコーダー) を回して、調整値表示部の設定値を変更する。

設定値が数字の場合、調整つまみを右へ回すと数値が大きくなり、左へ回すと数値が小さくなります。速く回すと数値が早く変化し、ゆっくり回すと微調整ができます。

3 ENTER ボタンを押して、設定値を確定する。

ENTER ボタンを押す前に CANCEL ボタンを押すと、設定値は変更前の値に戻ります。

ENTER ボタンを押す前に項目選択スイッチを操作すると、設定値は変更前の値に戻り、設定項目が切り換わりします。

続けて設定を変更するには

手順 **1** ~ **3** を繰り返します。

メニューモードから抜けるには

点滅している CHARACTER ボタンを押します。

設定値を工場出荷値に戻すには

項目選択スイッチを押して戻したい設定項目を選択し、CANCEL ボタンを2秒以上押すと、工場出荷値に戻ります。その後、ENTER ボタンを押して、設定値を確定します。

基本メニュー

(設定値の□囲みは、工場出荷値です。)

項目	項目表示 (MASTER GAIN 表示部)	設定値 (調整値 表示部)	機能
インジケータ 輝度	LU	1～ 5 ～10	インジケータの明るさを設定します。 数字を大きくすると明るくなり、小さくすると暗くなります。
ブザー (クリック) 音量	b1	0～ 5 ～10	操作音の音量 (クリック音量) を設定します。 数字を大きくすると音量が大きくなり、小さくすると音量が小さくなります。 0 を選択すると OFF になります。 設定時、ON ボタンを押すと音量を確認できます。
ブザー (CALL) 音量	b2	0～ 5 ～10	CALL 音量を設定します。 数字を大きくすると音量が大きくなり、小さくすると音量が小さくなります。 0 を選択すると OFF になります。 設定時、ON ボタンを押すと音量を確認できます。
ASSIGNABLE 1 ^{a)}	A1	0 ～9	アサインナブル 1 ボタンに機能を割り当てます。 0: NO ASSIGN (未割当) 1: STANDARD (標準のペイントデータを呼び出す機能) ^{b)} 2: CALL (コールボタン機能) 3: TEST (テスト信号切り換え) 4: ATW (自動追尾ホワイトバランス機能) 5: 5600K (電気フィルター (5600K) 切り換え) 6: FREEZE MIX (フリーズミックス表示切り換え) 7: SHOT MARK 2 (ショットマーク 2 の設定) 8: D.EXT (x2) (デジタルエクステンダー (2 倍) 切り換え) 9: D.EXT (x3) (デジタルエクステンダー (3 倍) 切り換え)

項目	項目表示 (MASTER GAIN 表示部)	設定値 (調整値 表示部)	機能
ASSIGNABLE 2 ^{a)}	A2	0～9	<p>アサインナブル 2 ボタンに機能を割り当てます。</p> <p>0：NO ASSIGN (未割当)</p> <p>1：MW GAIN (マスターホワイトゲインの調整)</p> <p>2：KNEE (マスターニーポイントの ON/OFF および調整)</p> <p>3：M GAMMA (マスターガンマの ON/OFF および調整)</p> <p>4：BLACK GAMMA (マスターブラックガンマの調整)</p> <p>5：MASTER FLARE (マスターフレアの ON/OFF および調整)</p> <p>6：SATURATION (サチュレーションの ON/OFF および調整)</p> <p>7：S&Q (スロー&クイックモーション機能の ON/OFF および撮影時の記録フレームレートの選択)</p> <p>8：ZOOM (焦点距離調整のリモート／ローカル切替および調整)</p> <p>9：FOCUS (フォーカス調整のリモート／ローカル切替および調整)</p>

- a) ・アサインナブルボタンに機能を割り当てた際は、誤操作を防ぐため、付属の機能表示ラベルを貼ってご使用ください。
- ・アサインナブルボタンへ割り当てる機能を変更する場合は、現在割り当てられている機能がカメラにどのように反映されているか（機能の ON/OFF や調整状態）を確認し、意図した状態になっていることを確かめてください。割り当て変更後は、リモコン側からもカメラ側からも元の機能の設定状態を変更できなくなる場合があります。
- b) アサインナブル 1 ボタンを 1 秒以上押すと実行されます。

詳細メニュー

(設定値の□囲みは、工場出荷値です。)

項目	項目表示 (MASTER GAIN 表示部)	設定値 (調整値 表示部)	機能
WHITE VR CTRL	1	REL, Abs	WHITE つまみの調整モードを選択します。 REL : 相対値モード Abs : 絶対値モード
WHITE VR SCALE	2	1, <u>2</u> , 4	相対値モード時の WHITE つまみの可変量を設定します。 1 : 1/1 2 : 1/2 4 : 1/4
BLACK VR CTRL	3	REL, Abs	BLACK つまみの調整モードを選択します。 REL : 相対値モード Abs : 絶対値モード
BLACK VR SCALE	4	1, <u>2</u> , 4	相対値モード時の BLACK つまみの可変量を設定します。 1 : 1/1 2 : 1/2 4 : 1/4
MASTER BLACK VR CTRL	5	REL, <u>Abs</u>	MASTER BLACK つまみの調整モードを選択します。 REL : 相対値モード Abs : 絶対値モード
MASTER BLACK VR SCALE	6	1, <u>2</u> , 4	相対値モード時の MASTER BLACK つまみの可変量を設定します。 1 : 1/1 2 : 1/2 4 : 1/4
IRIS VR CTRL	7	REL, <u>Abs</u>	IRIS つまみの調整モードを選択します。 REL : 相対値モード Abs : 絶対値モード
IRIS VR SCALE	8	1, <u>2</u> , 4	相対値モード時の IRIS つまみの可変量を設定します。 1 : 1/1 2 : 1/2 4 : 1/4

項目	項目表示 (MASTER GAIN 表示部)	設定値 (調整値 表示部)	機能
IRIS AUTO RANGE	9	<u>OFF</u> , On	絶対値モード時、IRIS つまみの可変範囲の 最小値と最大値をレンズファイルデータによ り自動設定するかどうかを設定します。 OFF：詳細メニューの IRIS MIN と IRIS MAX 項目で設定した値でアイリス を制御する。 On： カメラ側のレンズファイル情報に 応じて自動的にアイリスを制御す る。(ただし、自動識別対応のカメ ラのみ有効)
IRIS MIN	10	<u>CLS</u> , 22.9 ~ 1.0	絶対値モード時の IRIS つまみの可変範囲の 最少値 (F) を設定します。 CLS：クローズ
IRIS MAX	11	CLS, 22.9 ~ <u>L4</u> ~ 1.0	絶対値モード時の IRIS つまみの可変範囲の 最大値 (F) を設定します。 CLS：クローズ
ACTIVE MODE	12	2, <u>3</u>	ACTIVE ボタンの制御モードを設定します。 2：ACTIVE ボタンを押すごとに FULL と LOCK が交互に切り換わる。 3：ACTIVE ボタンを押すごとに FULL、 PART, LOCK、FULL、・・・の順に切 り換わる。
EXT INDICATOR MODE	13	<u>L</u> , Ld	EXT インジケーターの点灯条件を設定しま す。 L：レンズエクステンダーに連動する。 Ld：レンズエクステンダーまたはカメラの デジタルエクステンダーに連動する。
SHUTTER	14	<u>F</u> , A	シャッターの表示モードを設定します。 F：フレームレート表示 A：角速度表示
ZOOM	15	<u>PEr</u> , dIS	ズームポジションの表示モードを設定しま す。 PEr：パーセント表示 dIS：距離表示
FOCUS	16	<u>PEr</u> , dIS	フォーカスポジションの表示モードを設定し ます。 PEr：パーセント表示 dIS：距離表示

項目	項目表示 (MASTER GAIN 表示部)	設定値 (調整値 表示部)	機能
VERSION	VS	表示のみ	ソフトウェアのバージョンを表示します。
CLEAR	CL	no, yES	<p>RM コンフィギュレーションメニューで設定された設定値を、初期（工場出荷）状態に戻します。</p> <p>1 設定値で yES を選択し、ENTER ボタンを押す。 調整値表示部に yES が点滅します。</p> <p>2 再度 ENTER ボタンを押す。 設定値が初期状態にクリアされます。</p> <p>手順 2 の実行前に CANCEL ボタンを押すと、処理を中止することができます。</p>

仕様

一般

電源 DC 10.5 V ~ 30.0 V
(カメラから供給)

消費電力 3 W

最大ケーブル長 100 m

使用温度 - 20 °C ~ + 45 °C

保存温度 - 20 °C ~ + 60 °C

外形寸法

質量

約 470 g

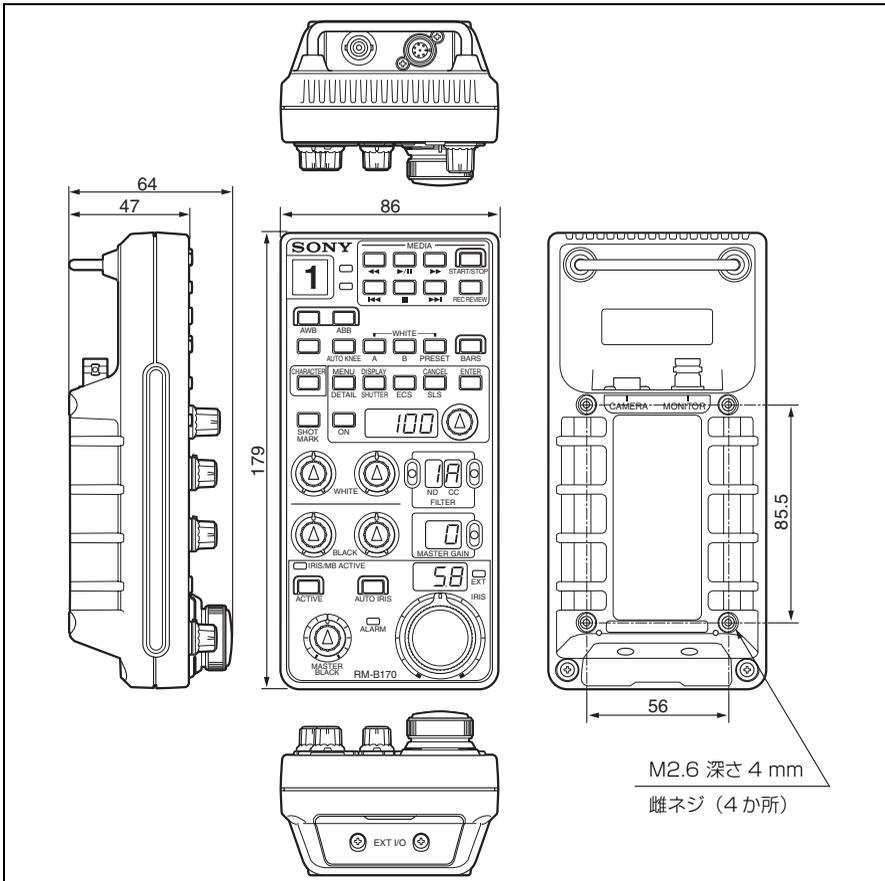
入出力

CAMERA 8ピンマルチコネクター (1)

MONITOR BNC (1)

EXT I/O D-sub 9ピン (1)

(単位: mm)



付属品

ナンバープレート (1)
機能表示ラベル (1)
専用リモートコントロールケーブル (10 m) (1)
取扱説明書 (1)
CD-ROM (取扱説明書) (1)
保証書 (1)

別売品

CCA-5-3 リモートケーブル (3 m)
CCA-5-10 リモートケーブル (10 m)
CCA-5-30 リモートケーブル (30 m)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>